



八木さんと奥さん・エレナさんの笑顔でもてなす「SARUYA」

魅力を生かして 街をデザイン。 人の交流とアートで 進める地域活性化。

デザイナー

八木 毅さん 移住先／富士吉田市

富士山の裾野の街、富士吉田市に、外国人旅行者が宿泊する『hostel & salon SARUYA』があります。そこには、日々、旅行者に街の魅力を伝える八木さんの姿があります。

「学生の頃からずっとアートの勉強をし、大学卒業後はフランスに渡り、さらに7年ほど学びました。帰国後、地元静岡には戻らず東京でデザインの仕事に就き、そこで知りあったアーティスト仲間と富士吉田市の活性化に関わる仕事に誘われたんです。フランスでの経験を生かして地域の活性化に取り組みたい気持ちがありましたし、同世代の人たちとベンチャー的なものをやりたい思いもあり、2年前に富士吉田市へ移住してきました」

『SARUYA』を手掛けたのは空き家を利用して何かやりたいと思ったからです。宿をつくるにあたっ

やまなし暮らし支援センター

専門相談員が常駐し、山梨への移住や就職をお手伝い。就職・住宅情報をワンストップで提供。移住に関する相談会、セミナーなど各種イベントも開催しています。

■やまなし暮らしセミナー

6/ 5(日)……………北杜市

6/12(日)……………韮崎市

7/ 2(土)……………甲府市

■甲斐適生活相談会

富士の国やまなし移住・交流推進協議会の会員が、住宅・不動産などの情報を移住・二地域居住希望者に提供。個別相談会もあります。

5/28(土)・29(日)……町田市文化交流センター

東京都千代田区有楽町2-10-1

東京交通会館 NPOふるさと回帰支援センター内

TEL.03-6273-4306 FAX.03-6273-4307

E-mail:yamanashi@furusatokaiki.net

利用時間：火～日曜日 10:00～18:00

やまなし暮らし 検索



八木さんがデザインした、地域活性化パンフレットと『SARUYA』のロゴマーク



『SARUYA』のロゴマークが入り口でお出迎え

hostel & salon SARUYA

富士吉田市下吉田3-6-26

TEL. 0555-75-2214



ては、地域性があり、近所付き合いもできること、また、外国からの観光客は何を求めているかを考え、それに応えていける宿であることも大切にしました。富士山の生まれた年は『申(さる)年』といわれていることから『SARUYA』と名付けました」

「東京では会社員でしたから、与えられた仕事の中で、自分ができることを提案してきました。しかし今はフリーのデザイナーとして、自分からアプローチできることは大きな違いですね。伝統ある郡内織物を使った製品のデザインなど、さまざまな分野に携わるようになりました。今の感覚は、フランスに行った時と似ています。自分の意志で行くこと(移住すること)を決めたからこそ、道が開けたのだと思います」

「富士吉田市に暮らしてみて、この街にはポテンシャルがあるなど感じるようになりました。この土地の自然や文化の良さを生かしたデザインをすれば、活性化につながると思います。そのために何か僕にやれることがあれば、関わっていきたくと思っています」